

各教育事務所の調査結果

宇城教育事務所

- 1 教科に関する調査結果と分析
- 2 質問紙調査結果と分析
- 3 今後の取組

1 (1) 小学校の成果と課題

成果

国語 成果が見られた内容

文の中における主語を捉えること
関連問題 A 2一
登場人物の気持ちの変化を想像しながら音読すること
関連問題 B 3二

算数 成果が見られた内容

小数の減法について、計算の結果のおよその大きさを捉えること
関連問題 A 1(1)
示された見取図の情報を基に、展開図に必要な面の大きさを読み取ること
関連問題 A 6(1)

理科 成果が見られた内容

メスシリンダーの名称を理解していること
関連問題 3(4)

課題

国語 課題が見られた内容

新聞のコラムを読んで、表現の工夫を捉えること
関連問題 A 5一
目的や意図に応じ、取材した内容を整理しながら記事を書くこと
関連問題 B 1三

算数 課題が見られた内容

180°や360°を基に分度器を用いて、180°よりも大きい角の大きさを求めること
関連問題 A 4(2)
示された情報から基準量を求める場面と捉え、比較量と割合から基準量を求めること
関連問題 B 2(2)

理科 課題が見られた内容

顕微鏡の適切な操作方法を身に付けていること
関連問題 2(4)

1 (2) 中学校の成果と課題

成 果

国語 成果が見られた内容

語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うこと

関連問題 A9三ウ

毛筆を用いて、楷書で文字を書くこと

関連問題 A9五

数学 成果が見られた内容

垂線の作図が図形の対称性を基に行われていることを理解していること

関連問題 A4(1)

与えられた式を基に、事象における2つの数量の関係が比例であることを判断できること

関連問題 B6(1)

理科 成果が見られた内容

天気の記事から風力を読み取ること

関連問題 2(1)

課 題

国語 課題が見られた内容

文脈に即して漢字を正しく読むこと

関連問題 A9二1

単語の類別について理解すること

関連問題 A9四

数学 課題が見られた内容

具体的な事象における数量の関係を捉え、連立二元一次方程式をつくること

関連問題 A3(3)

与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理すること

関連問題 B1(1)

理科 課題が見られた内容

平均値を求める場面において、平均値を求める理由を説明すること

関連問題 8(2)

2 (1) 児童・生徒質問紙調査結果

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目 (県と全国との差が顕著な17項目を抜粋)	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
等 関心	1. 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	70.0	65.5	65.8	49.8	56.3	58.0
(言語活動・学習状況) 学習状況	2. 友達の前で、自分の考えや意見を発表することは得意ですか	51.5	50.2	51.2	38.3	43.6	49.6
	3. 5年生(中学2年生)までに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	74.9	74.7	74.2	61.4	65.1	65.7
	4. 5年生(中学2年生)までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思いますか	91.6	89.0	87.1	83.6	83.1	73.7
	5. 小学5年生(中学2年生)までに受けた授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	79.9	77.6	75.3	59.7	60.1	59.3
学習時間等	6. 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師も含む) 1時間以上の合計	68.4	63.8	56.7	75.5	75.7	68.7
	7. 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	58.0	61.2	62.8	42.4	43.8	48.8
	8. 家で、学校の授業の予習をしていますか	37.7	41.3	43.4	19.6	29.9	35.3
	9. 家で、学校の授業の復習をしていますか	55.6	60.3	54.5	58.9	53.0	52.0

2 (1) 児童・生徒質問紙調査結果

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目 (県と全国との差が顕著な17項目を抜粋)	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
生 学 活 校	10.あなたの学級では、学級会などの時間に友達同士で話し合っ て学級のきまりなどを決めていると思いますか	77.8	78.3	80.5	69.0	77.1	78.3
習 生 慣 活	11.普段、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォン で通話やメール、インターネットをしますか(2時間より少ない+持っていない)	93.1	92.2	90.2	74.9	75.3	68.4
地 域	12.今住んでいる地域の行事に参加していますか	77.7	73.5	66.9	42.4	40.8	44.8
社 会	13.テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか	80.0	82.8	84.3	81.4	82.8	83.9
将 来	14.将来の夢や目標を持っていますか	89.3	87.6	86.5	72.3	71.4	71.7
自 尊 意 識	15.ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	96.0	94.4	94.5	92.1	93.9	94.2
	16.難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか	77.8	75.9	76.4	65.4	64.2	68.8
意 規 識 範	17.いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	96.8	96.8	96.2	94.9	94.7	93.7

2 (2) 学校質問紙調査結果

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。
単位(%)

	質 問 項 目 (県と全国との差が顕著な 1 8 項目を抜粋)	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
向学 上力	1. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度に、「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けましたか	52.2	46.7	61.1	80.0	56.2	80.2
指 導 方 法	2. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか	100	97.0	93.9	100	91.1	90.9
	3. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導しましたか	95.7	96.1	94.1	80.0	85.8	81.9
	4. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童(生徒)一人一人のよい点や可能性を見付け、児童(生徒)に伝えるなど積極的に評価しましたか	91.3	96.4	96.7	90.0	96.4	95.8
言 語 活 動	5. 調査対象学年の児童(生徒)は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	65.2	63.0	66.1	20.0	55.6	67.3
	6. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか	87.0	95.3	94.3	90.0	92.9	92.1
	7. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業において、児童(生徒)自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか	78.3	76.0	73.0	60.0	59.2	63.3
	8. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、資料を使って発表ができるよう指導しましたか	82.6	89.0	85.9	60.0	76.3	78.1
	9. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか	91.3	94.2	91.9	100	85.2	87.8

2 (2) 学校質問紙調査結果

数値は、選択肢「よく行った」「どちらかといえば、行った」などの肯定的評価の合計を示す。

単位 (%)

	質 問 項 目 (県と全国との差が顕著な 1 8 項目を抜粋)	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
援 特 教 別 育 支	10. 特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象学年の生徒に対する授業の中で、生徒の特性に応じた指導上の工夫 (板書や説明の仕方、教材の工夫など) を行いましたか	82.6	93.9	89.2	100	93.5	86.3
導 個 別 指	11. 調査対象学年の児童 (生徒) に対して、算数・数学の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	52.2	40.1	32.4	60.0	37.9	25.3
家 庭 学 習	12. 調査対象学年の児童 (生徒) に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか (国語 / 数学共通)	78.3	78.4	79.5	20.0	61.6	66.1
	13. 調査対象学年の児童 (生徒) に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか (国語 / 算数・数学共通)	91.3	84.8	87.1	90.0	77.5	78.5
調 査 等 の 活 用	14. 平成 2 6 年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	100	97.8	95.8	100	94.1	93.2
	15. 平成 2 6 年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか (学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む)	87.0	86.5	88.0	80.0	81.7	83.9
	16. 全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか	95.7	97.3	91.9	100	92.9	87.9
職 員 研 修	17. 模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	100	96.6	95.5	100	92.4	87.5
	18. 授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか (年間 9 回以上)	69.5	70.4	49.4	30.0	56.3	34.5

2 (3) 質問紙調査に関する分析

「学習の目標とまとめを書く」ことについては、昨年度、学校訪問等で指導を行ってきたことにより、小・中学校ともに県及び全国平均を上回った。

昨年度、重点的に指導を行った「授業の最後に振り返る活動を取り入れる」ことについては、小・中学校ともに100%であった。しかし、児童生徒質問紙と学校質問紙の結果に差があるため、本年度も「何を学んだか」が分かる「まとめ」と「振り返り」の場を位置付けた授業づくりに取り組んでいく必要がある。

言語活動の充実に向けて、学校訪問等で「言語活動を通してどんなことに気付かせたいのか」を明確にして設定することをお願いしてきたが、「様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導」という項目は、県及び全国平均を下回っている。本年度も指導事項として継続する必要がある。

昨年度、家庭学習について各中学校区ごとに取組を進めたが「家で、予習・復習をしている」という児童生徒は、昨年度より小・中学校ともに減少しており、各学校の家庭学習担当の役割を明確にした取組にする必要がある。

昨年度、学力向上対策会議の重点取組事項の1つを「家庭学習の充実に向けた小中連携した取組の推進」としたことにより、「家庭学習の与え方についての共通理解」が昨年度より小・中学校ともに大幅に増加した。しかし、「調べたり文章を書いてくる宿題」については、小・中学校ともに全国及び県平均を下回っている。今後、内容についても検討していく必要がある。

3 今後の取組

各学校が「肥後っ子輝きナビ」を用いた課題分析を行い、全職員が課題を把握し、課題改善に向けた取組を推進するよう、校長会議や教務主任研修会等で周知する。

管内の学力の状況、質問紙調査から見える児童生徒の実態や学校の取組状況について詳しい分析を行い、成果と課題を整理し、学校への指導の焦点化を図る。

学校訪問・校内研修の際、以下の点を指導する。

- ・宇城教育事務所作成の「5つの心得」を授業づくりに生かしているか。
（熊本型授業を基盤として「じっくり考え、はっきり表現」させる場等を位置付けた授業づくり例の提示）
- ・本時の目標・ねらいと評価が一体化しているか。

各学校の校務分掌に位置付けている家庭学習担当の役割を把握し、校長会議等で実践例を積極的に紹介する。

教育委員会で行われる研修会等に指導主事が出向き、授業改善に向けた講話及び演習等を行う。

各学校の学力向上のため、指導主事が校内研修へ積極的に参加する。

学校を訪問し、より実効性のある「検証改善サイクル」の確立に向けた指導助言を行う。